

6. ピンポイント渋滞対策について

- | | | |
|-----|-------------------------------------------------|-------|
| 6.1 | ピンポイント渋滞対策実施箇所
の状況報告
「国道11号 徳島本町交差点」 | 令和6年度 |
| 6.2 | ピンポイント渋滞対策実施箇所
の状況報告
「国道192号 城山交差点～神後交差点」 | 令和6年度 |
| 6.3 | ピンポイント渋滞対策実施予定箇所
「国道55号 立江川橋西詰交差点」 | 令和7年度 |
| 6.4 | ピンポイント渋滞対策実施予定箇所
「主要地方道 石井引田線 椎本交差点」 | 令和7年度 |

6.1 ピンポイント渋滞対策実施箇所の状況報告「国道11号 徳島本町交差点」

- 国道11号 徳島本町交差点では、朝・夕ピーク時間帯を中心に、交通が集中し、旅行速度が低下。
- 令和7年1月末に、国道11号、192号の流入部において、**二輪車専用停止線を削除し、停止線を前出しするピンポイント渋滞対策**を実施。

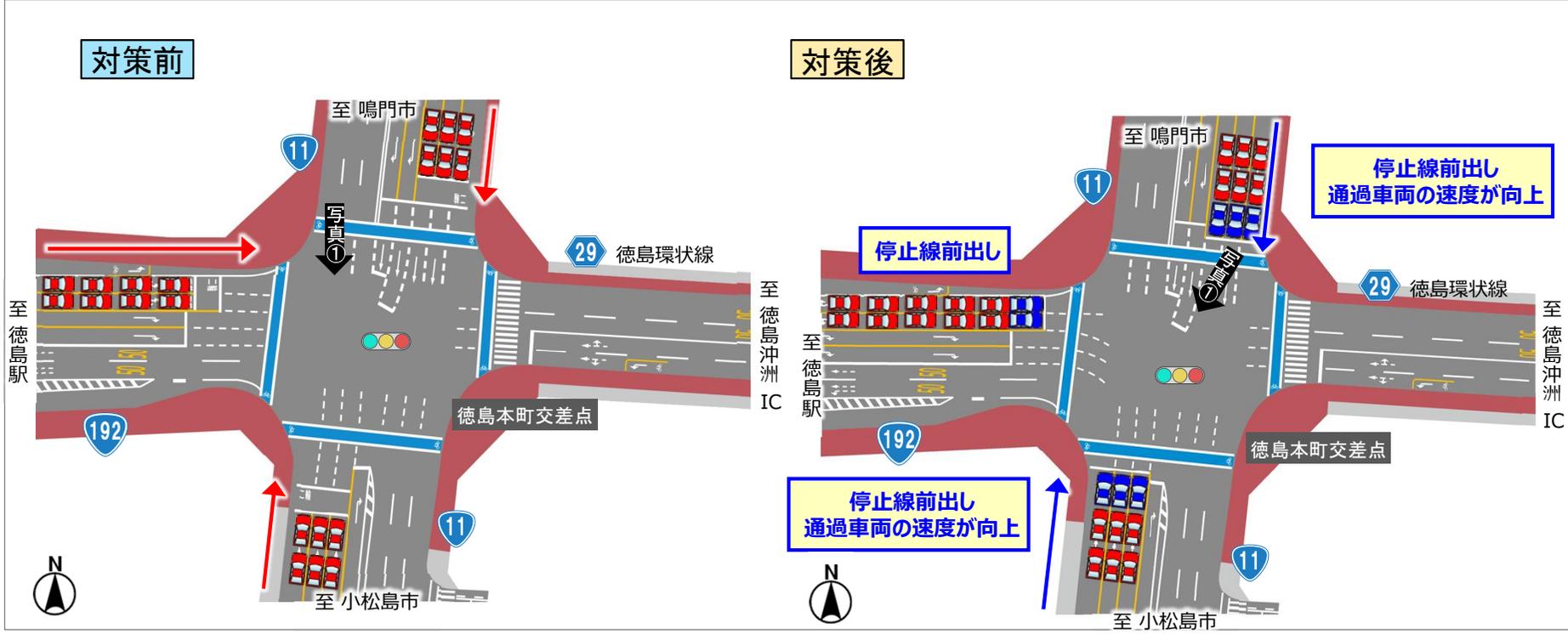
広域図



位置図



説明図



交通状況



6.1 ピンポイント渋滞対策実施箇所の状況報告「国道11号 徳島本町交差点」

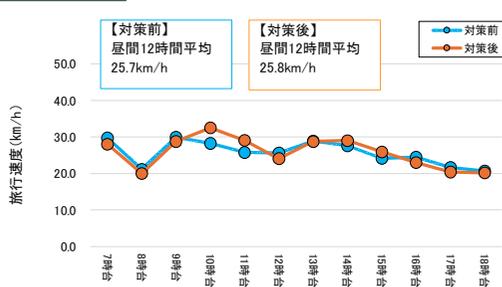
- 南行きは、平均旅行速度が1.3km/h向上した(29.9km/h⇒31.2km/h)。低速車の割合についても対策前と比較して低減した。(4.0%⇒3.5%)
- 北行きは、平均旅行速度が3.8km/h向上した(19.6km/h⇒23.4km/h)。低速車の割合についても対策前と比較して低減した。(6.9%⇒6.0%)
- 東行きは、平均旅行速度、低速車の割合ともに大きな効果は確認できない。

効果検証結果(国道11号の旅行速度変化)

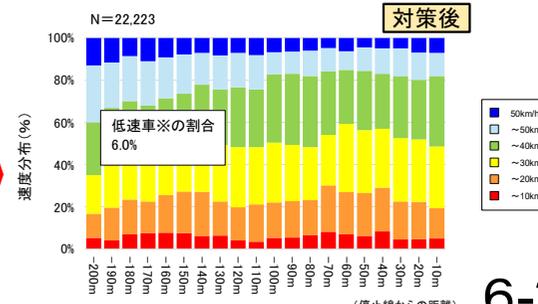
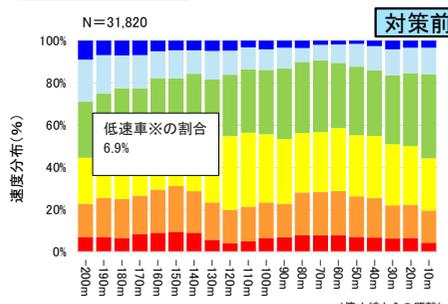
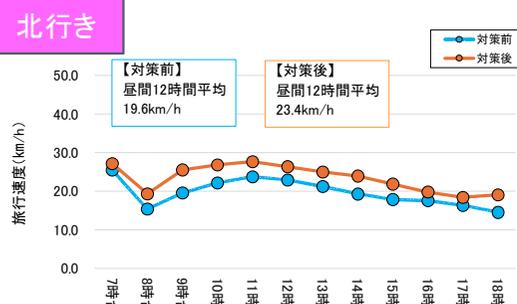
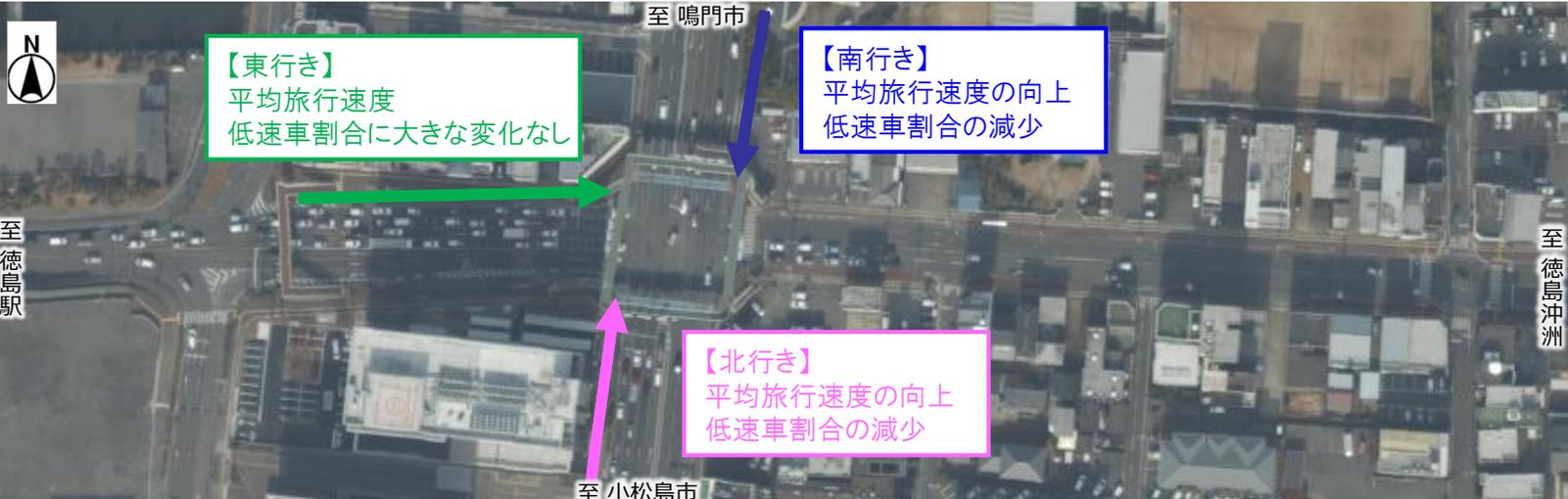
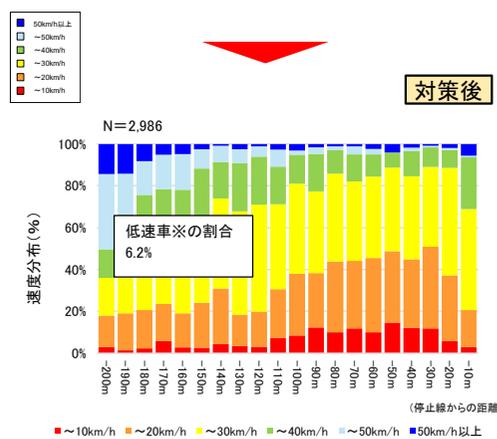
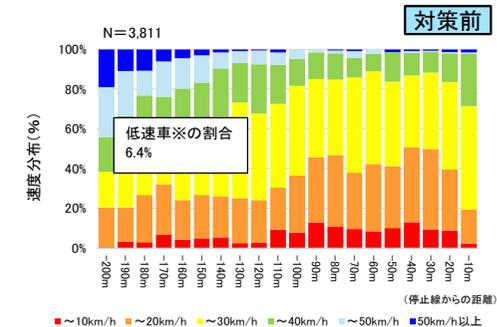
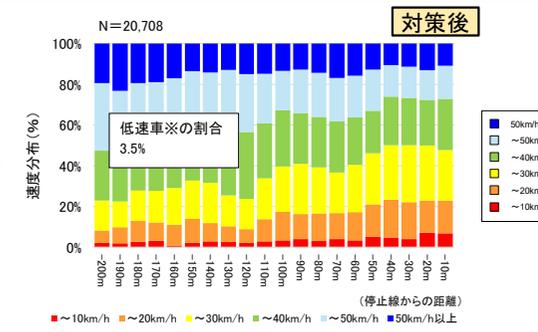
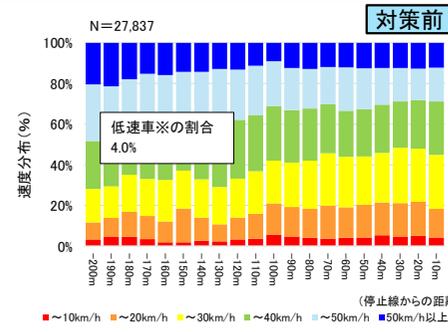
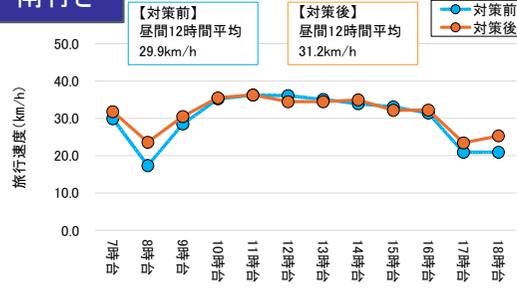
※低速車：時速10km/h未満の車両
 ※徳島本町対策後の停止線位置による速度を算出

出典：ETC2.0データ
 対策前：R6.2月 対策後：R7.2月(平日7時～19時)

東行き



南行き



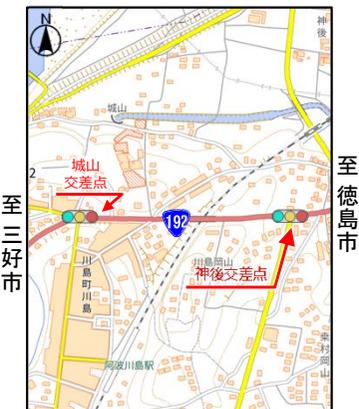
6.2 ピンポイント渋滞対策実施箇所状況報告「国道192号 城山交差点～神後交差点」

○令和元年6月、主要渋滞箇所である城山交差点に、新たに右折車線(西・東行き)を設置したが、当該交差点より東側にある神後交差点において、右折車両による直進阻害が確認され、その影響が城山交差点にまで及んでいたことから、令和7年3月、神後交差点において、新たに右折車線(西・東行き)を設置。

広域図



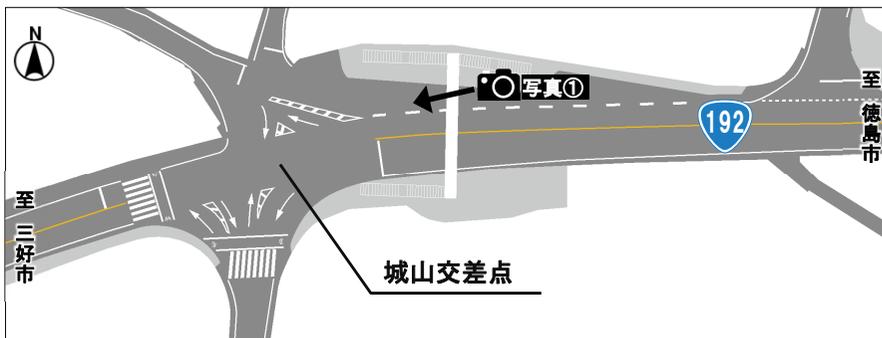
位置図



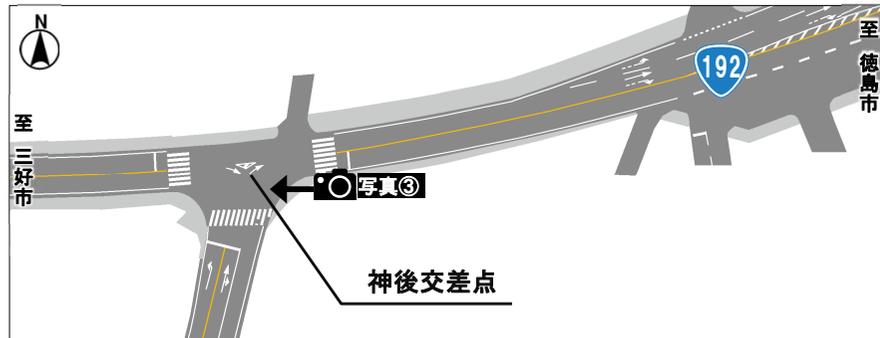
出典：国土地理院・基盤地図情報
を基に作成

城山交差点～神後交差点の対策状況

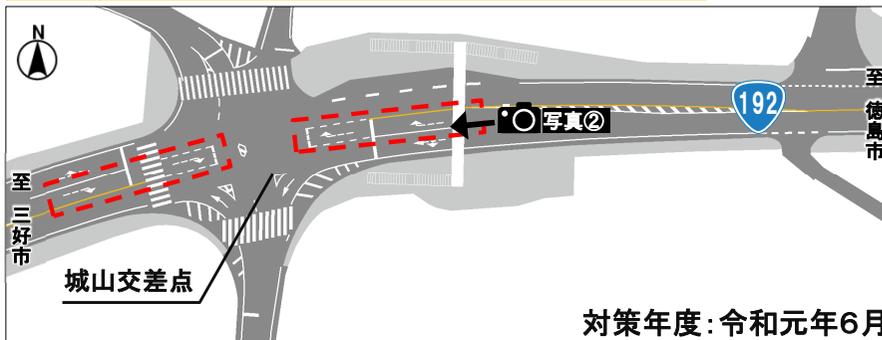
▼城山交差点対策前



▼神後交差点対策前

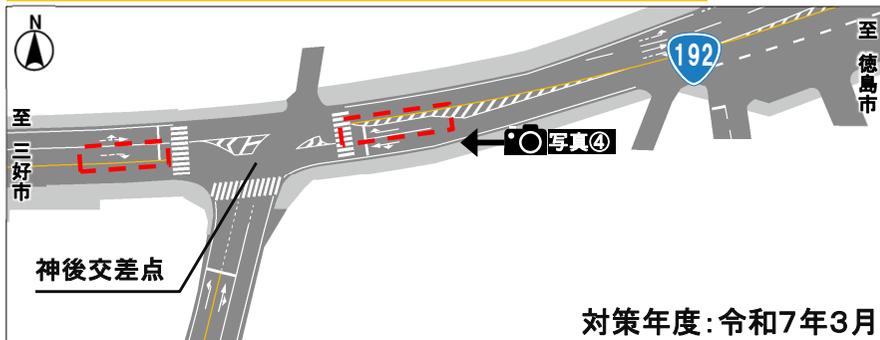


▼城山交差点対策後(対策メニュー:右折車線の新設)



対策年度: 令和元年6月

▼神後交差点対策後(対策メニュー:右折車線の新設)



対策年度: 令和7年3月



撮影日: 平成24年10月11日



撮影日: 令和7年5月30日



撮影日: 平成26年11月20日



撮影日: 令和7年5月30日

6.2 ピンポイント渋滞対策実施箇所の状況報告「国道192号 城山交差点」

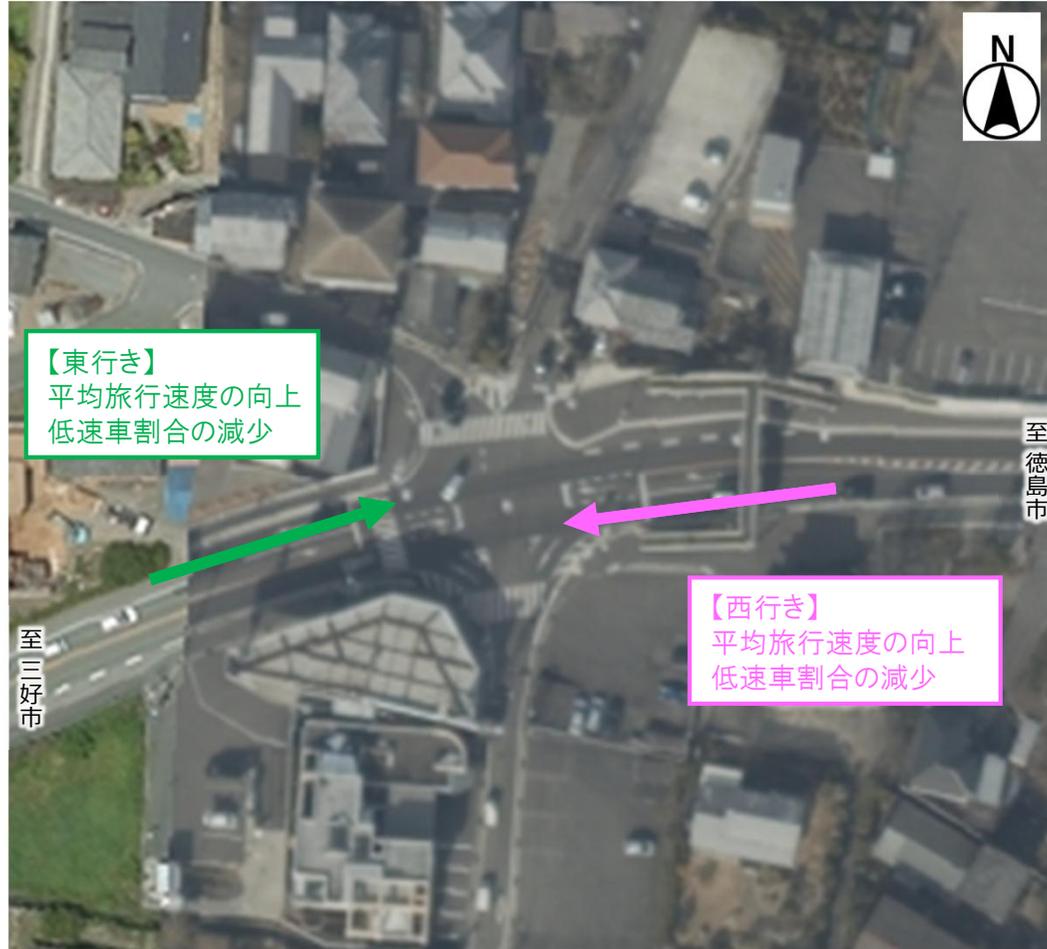
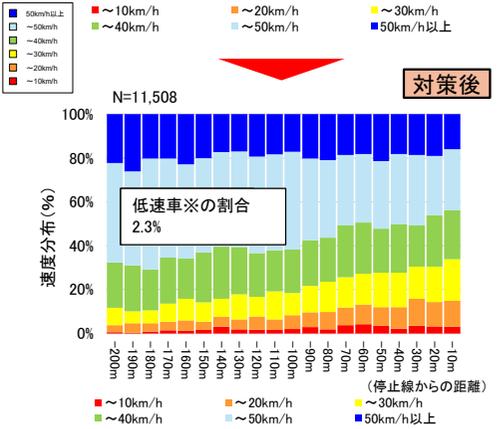
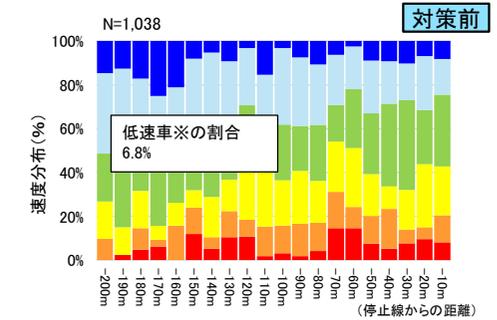
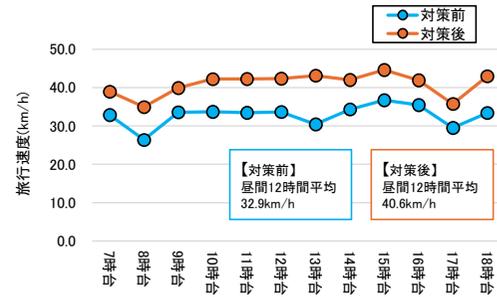
- 東行きは、平均旅行速度が7.7km/h向上した(32.9km/h⇒40.6km/h)。低速車の割合についても対策前と比較して低減した。(6.8%⇒2.3%)
- 西行きは、平均旅行速度が4.6km/h向上した(30.3km/h⇒34.9km/h)。低速車の割合についても対策前と比較して低減した。(7.3%⇒4.3%)

効果検証結果(国道192号の旅行速度変化)

※低速車: 時速10km/h未満の車両
 ※停止線位置による速度を算出

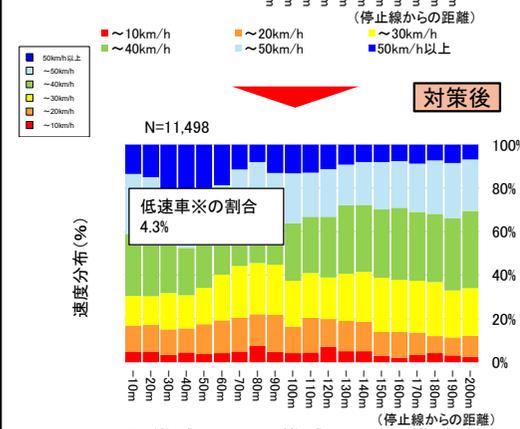
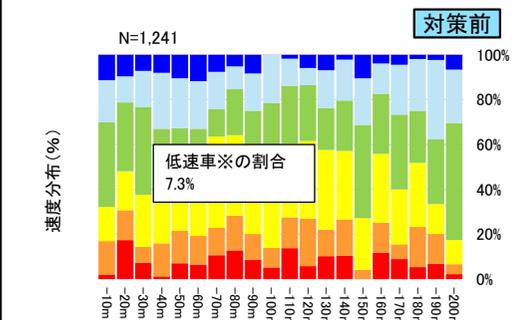
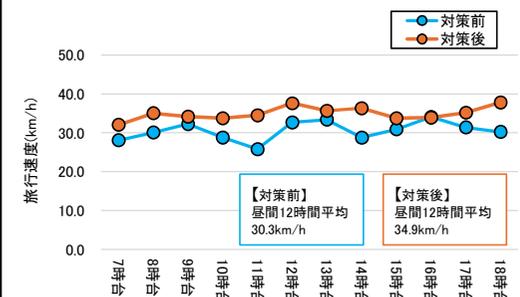
出典: ETC2.0データ
 対策前: H30.4月 対策後: R7.4月(平日7時~19時)

東行き



出典: 国土地理院地図

西行き



6.2 ピンポイント渋滞対策実施箇所の状況報告「国道192号 神後交差点」

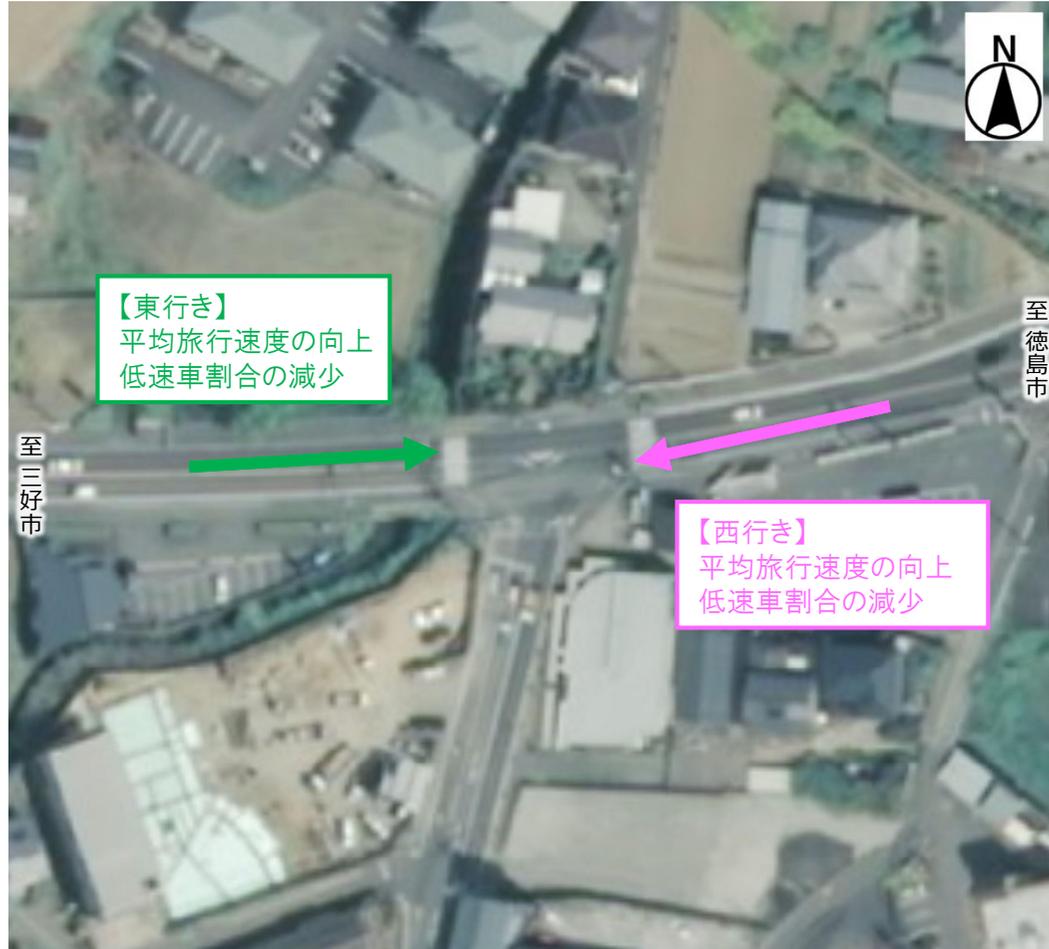
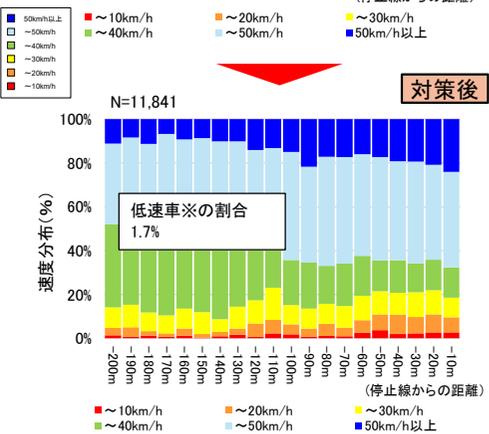
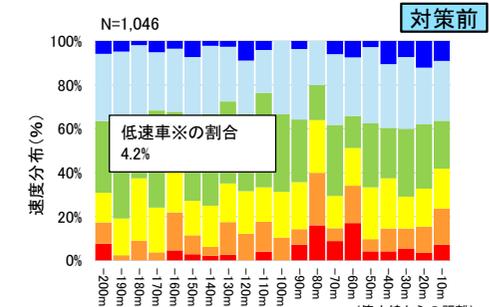
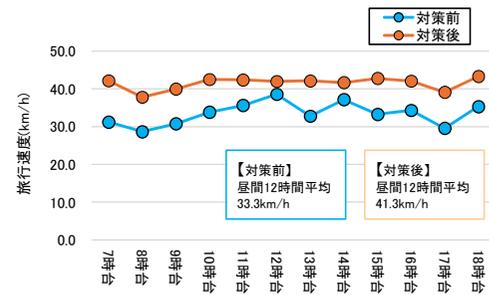
- 東行きは、平均旅行速度が8.0km/h向上した(33.3km/h⇒41.3km/h)。低速車の割合についても対策前と比較して低減した。(4.2%⇒1.7%)
- 西行きは、平均旅行速度が5.8km/h向上した(27.0km/h⇒32.8km/h)。低速車の割合についても対策前と比較して低減した。(6.5%⇒2.6%)

効果検証結果(国道192号の旅行速度変化)

※低速車: 時速10km/h未満の車両
 ※停止線位置による速度を算出

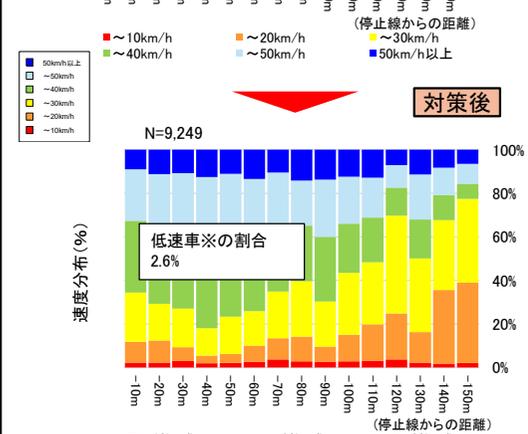
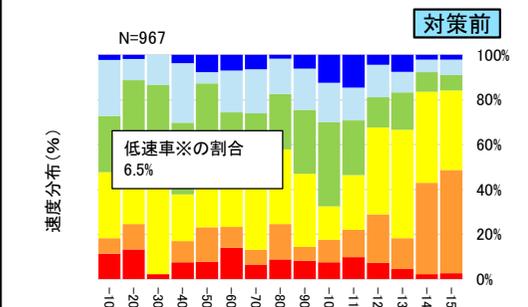
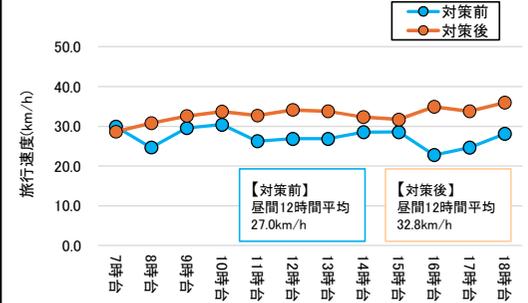
出典: ETC2.0データ
 対策前: H30.4月 対策後: R7.4月(平日7時~19時)

東行き



出典: 国土地理院地図

西行き



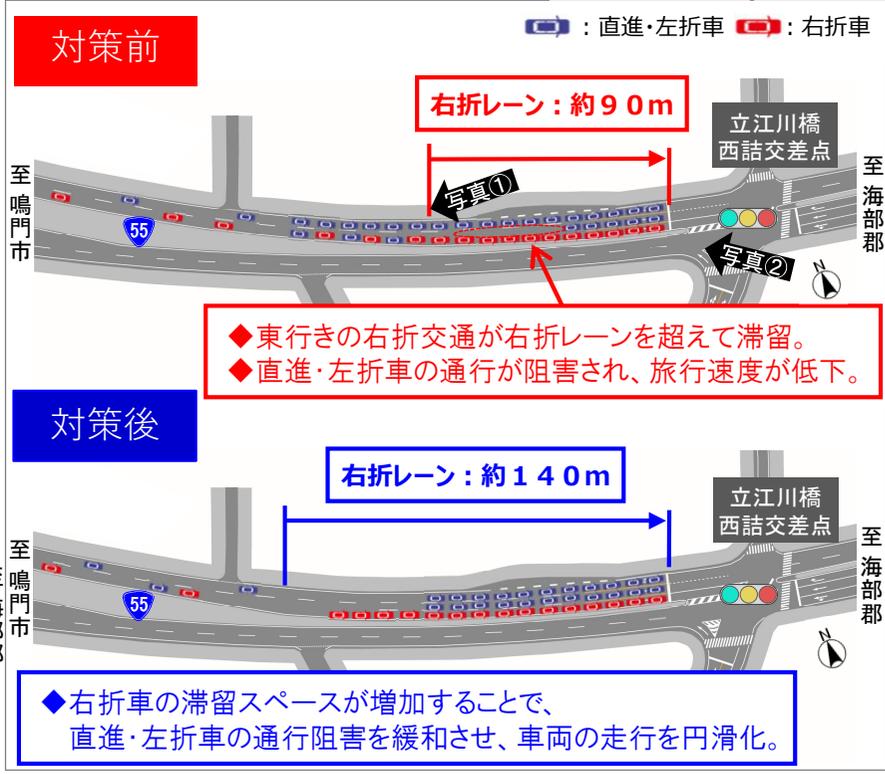
6.3 ピンポイント渋滞対策実施予定箇所「国道55号 立江川橋西詰交差点」

- 国道55号立江川橋西詰交差点(東行き)では、朝ピーク時間帯に交通が集中し、旅行速度が低下している他、右折レーンをはみ出す交通混雑が発生。
- 令和7年度に徳島南部自動車道(小松島南IC~阿南IC)が開通予定であり、国道55号からの右折需要が更に高まることを想定。
- 将来的な右折交通需要の増加に対応するため、**右折レーンの延伸(約90m→約140m)**による**ピンポイント渋滞対策**を上記が開通するまでに実施予定。

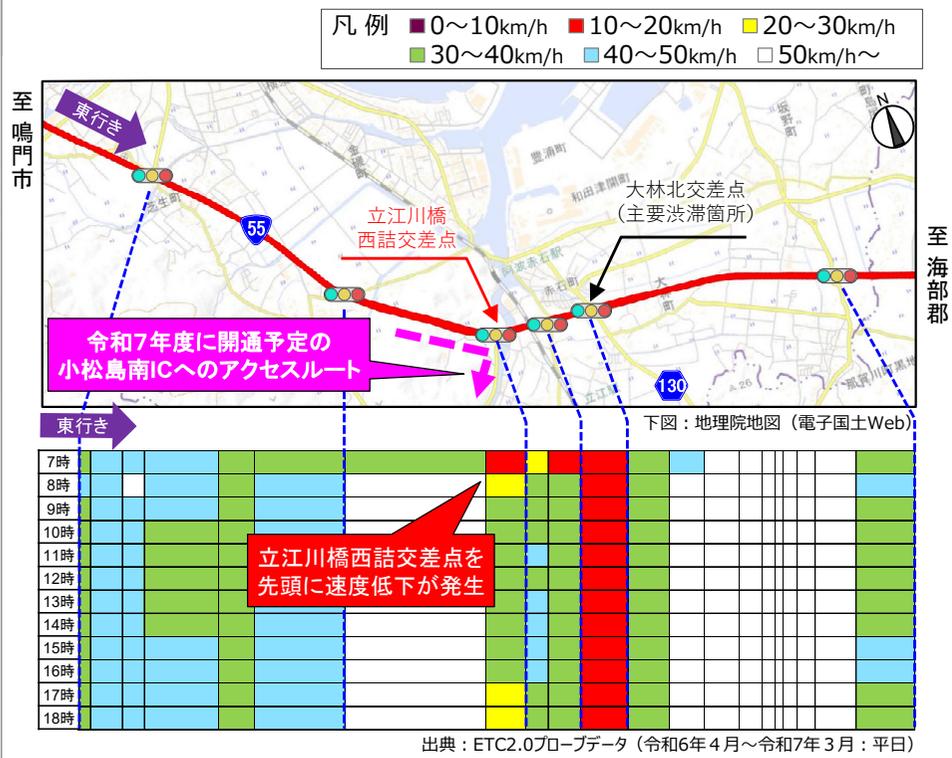
広域図



説明図



国道55号東行きの交通状況(旅行速度)



位置図



交通状況



撮影日：令和5年12月22日(金) 7時台

検証項目(案)

検証項目(案)		検証手法	検証方向・分析内容
円滑性	渋滞長	渋滞長調査	・交差点方向別
	右折レーンのはみ出しによる直進車の阻害回数	交通量調査	・直進車の阻害回数(東行き)
	旅行速度	ETC2.0	・交差点流入速度 ・低速車両割合

6.4 ピンポイント渋滞対策実施予定箇所「主要地方道 石井引田線 椎本交差点」

- 交差点は上板町の中心に位置し、近傍の商業施設利用者や通過交通が混在しており、慢性的に混雑している。
- 北向き流入部において、右折車線長を超えた滞留が発生しており、後続直進・左折車両の通行が阻害され、旅行速度が低下している状況。
- 令和7年度に右折レーンの延伸(約30m⇒約40m)によるピンポイント渋滞対策を実施予定。



● 主要渋滞箇所
出典: 国土地理院・基盤地図情報を基に作成

